



令和2年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和元年10月31日

上場会社名 明星工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1976 URL http://www.meisei-kogyo.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大谷 壽輝
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 有賀 健 TEL 06-6447-0275
 四半期報告書提出予定日 令和元年11月12日 配当支払開始予定日 令和元年11月22日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和2年3月期第2四半期の連結業績（平成31年4月1日～令和元年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年3月期第2四半期	24,032	△4.4	2,695	△17.2	2,867	△18.6	1,944	△18.3
31年3月期第2四半期	25,144	△1.4	3,255	36.5	3,521	38.3	2,379	45.4

(注) 包括利益 2年3月期第2四半期 1,814百万円 (△27.2%) 31年3月期第2四半期 2,490百万円 (39.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年3月期第2四半期	37.33	—
31年3月期第2四半期	45.80	45.75

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2年3月期第2四半期	64,729	49,107	75.4	943.70
31年3月期	66,533	48,716	72.7	927.08

(参考) 自己資本 2年3月期第2四半期 48,784百万円 31年3月期 48,399百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
31年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00
2年3月期	—	10.00	—	—	—
2年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 令和2年3月期の連結業績予想（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	0.4	5,200	△28.5	5,350	△29.0	3,500	△30.9	67.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2年3月期2Q	59,386,718株	31年3月期	59,386,718株
② 期末自己株式数	2年3月期2Q	7,692,243株	31年3月期	7,179,817株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2年3月期2Q	52,087,804株	31年3月期2Q	51,960,393株

（注）期末自己株式数には役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めて記載しております。また、期中平均株式数（四半期累計）の算定に当たり、その計算において控除する自己株式に、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 受注、売上及び受注残の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内需に支えられ緩やかな景気回復基調を維持してまいりましたが、米中貿易摩擦を背景とする海外経済の低迷、輸出の減少等の不安定要素に加え、人手不足によるコスト負担の増加や自然災害発生の影響等もあり、先行きの不透明感が増し景気後退への警戒感が高まっております。

このような経済状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の受注高は、国内外における大型受注案件の減少等により、22,780百万円（前年同期比27.1%減）の計上にとどまりました。売上高は、メンテナンスおよびボイラ納入関連が堅調に推移しましたが、前連結会計年度に長期大型工事が完工したこと等により、24,032百万円（同4.4%減）の計上となりました。

また、利益面につきましても、売上高の減少に伴い、営業利益は2,695百万円（前年同期比17.2%減）、経常利益は2,867百万円（同18.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,944百万円（同18.3%減）の計上となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①建設工事業

国内メンテナンス関連工事は堅調に推移しましたが、国内外におけるLNG関連の長期大型工事が前連結会計年度中に完工したこと等により、売上高は20,443百万円（前年同期比8.2%減）の計上となりました。また、売上高の減少に伴い、セグメント利益は2,411百万円（同20.5%減）の計上となりました。

②ボイラ事業

ボイラ納入が堅調に進捗したことにより、売上高は3,588百万円（前年同期比24.9%増）、セグメント利益は278百万円（前年同期比53.9%増）の計上となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は43,509百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,531百万円減少いたしました。主な要因は現金預金の増加2,885百万円、未成工事支出金の増加940百万円、受取手形・完成工事未収入金等の減少5,560百万円であります。固定資産は21,220百万円となり、前連結会計年度末に比べ271百万円減少いたしました。主な要因は投資有価証券の減少222百万円、繰延税金資産の減少43百万円であります。

この結果、資産合計は64,729百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,803百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は11,869百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,728百万円減少いたしました。主な要因は短期借入金の増加430百万円、支払手形・工事未払金等の減少755百万円、未払法人税等の減少495百万円、未成工事受入金の減少358百万円であります。固定負債は3,753百万円となり、前連結会計年度末に比べ464百万円減少いたしました。主な要因は長期借入金の減少460百万円であります。

この結果、負債合計は15,622百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,193百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は49,107百万円となり、前連結会計年度末に比べ390百万円増加いたしました。主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加1,944百万円、剰余金の配当による減少1,047百万円であります。

この結果、自己資本比率は75.4%（前連結会計年度末は72.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績（売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益）につきましては、令和元年5月10日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和元年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	20,862	23,748
受取手形・完成工事未収入金等	21,785	16,224
有価証券	300	300
未成工事支出金	1,347	2,287
商品及び製品	285	203
原材料及び貯蔵品	270	323
その他	275	466
貸倒引当金	△86	△45
流動資産合計	45,040	43,509
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	9,654	9,857
機械・運搬具	4,705	4,734
土地	11,160	11,160
その他	1,428	1,305
減価償却累計額	△11,676	△11,789
有形固定資産合計	15,272	15,268
無形固定資産	72	69
投資その他の資産		
投資有価証券	3,335	3,113
投資不動産	2,145	2,122
退職給付に係る資産	10	27
繰延税金資産	172	129
その他	519	527
貸倒引当金	△37	△37
投資その他の資産合計	6,146	5,883
固定資産合計	21,492	21,220
資産合計	66,533	64,729

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和元年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,175	6,420
買掛金	740	876
短期借入金	310	740
未払法人税等	1,357	862
未成工事受入金	1,342	983
賞与引当金	474	433
役員賞与引当金	80	—
完成工事補償引当金	48	50
工事損失引当金	—	1
その他	2,068	1,501
流動負債合計	13,598	11,869
固定負債		
長期借入金	710	250
退職給付に係る負債	636	593
役員退職慰労引当金	136	136
役員株式給付引当金	23	32
繰延税金負債	1,811	1,808
再評価に係る繰延税金負債	483	483
資産除去債務	16	16
その他	399	432
固定負債合計	4,218	3,753
負債合計	17,816	15,622
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,889	6,889
資本剰余金	1,166	1,179
利益剰余金	40,914	41,811
自己株式	△2,574	△2,962
株主資本合計	46,396	46,918
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	732	639
土地再評価差額金	958	958
為替換算調整勘定	355	308
退職給付に係る調整累計額	△43	△40
その他の包括利益累計額合計	2,003	1,865
新株予約権	1	—
非支配株主持分	315	323
純資産合計	48,716	49,107
負債純資産合計	66,533	64,729

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年9月30日)
完成工事高	25,144	24,032
完成工事原価	19,683	19,116
完成工事総利益	5,460	4,915
販売費及び一般管理費	2,204	2,220
営業利益	3,255	2,695
営業外収益		
受取利息	47	26
受取配当金	76	76
不動産賃貸料	112	122
為替差益	41	—
その他	69	96
営業外収益合計	348	321
営業外費用		
支払利息	7	2
不動産賃貸原価	68	74
為替差損	—	19
その他	6	53
営業外費用合計	82	150
経常利益	3,521	2,867
税金等調整前四半期純利益	3,521	2,867
法人税、住民税及び事業税	1,077	834
法人税等調整額	43	80
法人税等合計	1,120	915
四半期純利益	2,401	1,952
非支配株主に帰属する四半期純利益	21	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,379	1,944

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年9月30日)
四半期純利益	2,401	1,952
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	159	△93
為替換算調整勘定	△75	△47
退職給付に係る調整額	5	2
その他の包括利益合計	89	△138
四半期包括利益	2,490	1,814
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,469	1,806
非支配株主に係る四半期包括利益	21	7

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,521	2,867
減価償却費	228	223
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	40	△40
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	3	1
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△321	0
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	7	8
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△111	△119
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	—	△16
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△61	△39
受取利息及び受取配当金	△124	△102
支払利息	7	2
為替差損益 (△は益)	△30	20
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,497	5,560
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△897	△940
たな卸資産の増減額 (△は増加)	23	29
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	34	△358
仕入債務の増減額 (△は減少)	579	△610
その他	388	△826
小計	1,790	5,658
利息及び配当金の受取額	103	104
利息の支払額	△7	△2
法人税等の支払額	△1,228	△1,256
営業活動によるキャッシュ・フロー	658	4,504
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△246	△239
定期預金の払戻による収入	84	209
投資有価証券の取得による支出	△45	△5
投資有価証券の売却及び償還による収入	10	100
有形固定資産の取得による支出	△244	△266
その他	59	32
投資活動によるキャッシュ・フロー	△381	△169
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	800	250
長期借入金の返済による支出	△792	△280
自己株式の取得による支出	△132	△411
自己株式の処分による収入	132	6
ストックオプションの行使による収入	100	29
配当金の支払額	△931	△1,045
その他	△1	14
財務活動によるキャッシュ・フロー	△824	△1,436
現金及び現金同等物に係る換算差額	△21	△41
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△568	2,856
現金及び現金同等物の期首残高	19,864	20,642
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,296	23,499

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設工事業	ボイラ事業	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	22,271	2,872	25,144	—	25,144
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	22	77	100	(100)	—
計	22,294	2,949	25,244	(100)	25,144
セグメント利益	3,031	181	3,213	42	3,255

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成31年4月1日至令和元年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設工事業	ボイラ事業	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	20,443	3,588	24,032	—	24,032
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	27	73	101	(101)	—
計	20,471	3,662	24,133	(101)	24,032
セグメント利益	2,411	278	2,690	5	2,695

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 受注、売上及び受注残の状況

a. 受注高

区 分	平成31年3月期 第2四半期		令和2年3月期 第2四半期		対前年同期 増減	平成31年3月期	
	金額(百万円)	%	金額(百万円)	%		金額(百万円)	%
建設工事業	26,724	85.6	20,581	90.3	△6,142	49,418	88.0
ボイラ事業	4,511	14.4	2,198	9.7	△2,312	6,746	12.0
合 計	31,235	100.0	22,780	100.0	△8,454	56,165	100.0

b. 売上高

区 分	平成31年3月期 第2四半期		令和2年3月期 第2四半期		対前年同期 増減	平成31年3月期	
	金額(百万円)	%	金額(百万円)	%		金額(百万円)	%
建設工事業	22,271	88.6	20,443	85.1	△1,828	46,351	87.8
ボイラ事業	2,872	11.4	3,588	14.9	716	6,459	12.2
合 計	25,144	100.0	24,032	100.0	△1,112	52,810	100.0

c. 受注残高

区 分	平成31年3月期 第2四半期		令和2年3月期 第2四半期		対前年同期 増減	平成31年3月期	
	金額(百万円)	%	金額(百万円)	%		金額(百万円)	%
建設工事業	16,681	66.5	15,434	73.1	△1,246	15,296	68.4
ボイラ事業	8,413	33.5	5,671	26.9	△2,741	7,061	31.6
合 計	25,094	100.0	21,106	100.0	△3,988	22,357	100.0